

研究名：COVID 陽性女性の妊娠中の管理状況および妊娠転帰に関する多施設症例調査

1. 研究の目的

当院および多摩総合医療センターをはじめとする協力施設で COVID-19 の診療を受けられた妊婦さんの症例データベースを作成し当該症例の実態把握と解析を行います。当院および多摩総合医療センターをはじめとする協力施設での診療経験をもとに、COVID 陽性妊娠における適切な管理指針について検討を行い、適切な管理指針の策定に貢献することを最終的な目的としています。

2. 研究の方法

- ① **研究対象**：当センター周産期・母性診療センターおよび多摩総合医療センターをはじめとする協力施設において COVID-19 に対する入院・外来診療をうけられた妊娠中および産後の方
- ② **研究期間**：倫理審査委員会承認後～2026年3月31日
(調査期間：2020年4月1日～2025年3月31日まで)
- ③ **研究方法**：当センターおよび多摩総合医療センターをはじめとする協力施設での治療経過や妊娠経過を診療カルテから後方視的に解析し、治療の有効性や病態に関して検討を行います。新たにお問い合わせすることはありません。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、合併症、発症（発見）時期、症状、治療経過、妊娠転帰など

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター、多摩総合医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲
内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代
理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年12月
31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生
じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 母性内科 金子佳代子
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181（内線：7921）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 母性内科 金子佳代子